

平成25年度 都区財政調整 新規算定・算定改善等

1 議会総務費

項 目	説 明						
<p>【議会総務費／経常】 賦課徴収費の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>△189</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>△126</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>△63</td> </tr> </table>	改定後	△189	改定前	△126	増△減	△63	<p>1 概 要 標準区納課税証明手数料の金額を改定する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 △4,910千円(特定財源・比例費) 改定後 △7,365千円(特定財源・比例費)</p>
改定後	△189						
改定前	△126						
増△減	△63						
<p>【議会総務費／経常】 消防団員等公務災害補償等 共済基金掛金</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>59</td> </tr> </table>	改定後	75	改定前	16	増△減	59	<p>1 概 要 消防団員が加入する福祉共済掛金の助成について、算定項目に追加する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 0千円(固定費) 0千円(比例費) 改定後 968千円(固定費) 1,448千円(比例費)</p>
改定後	75						
改定前	16						
増△減	59						
<p>【議会総務費／経常】 国民保護法関連事業経費の 見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>△76</td> </tr> </table>	改定後	14	改定前	90	増△減	△76	<p>1 概 要 国民保護法関連事業経費について、全般的に算定内容を見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 3,902千円(固定費) 改定後 573千円(固定費)</p>
改定後	14						
改定前	90						
増△減	△76						
<p>【議会総務費／経常】 職員選考試験費の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>△70</td> </tr> </table>	改定後	12	改定前	82	増△減	△70	<p>1 概 要 職員選考試験費について、全般的に算定内容を見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 773千円(固定費) 2,501千円(比例費) 改定後 106千円(固定費) 345千円(比例費)</p>
改定後	12						
改定前	82						
増△減	△70						

1 議会総務費のつづき

項 目	説 明						
<p>【議会総務費／経常】 住民基本台帳整備費の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">2 5 2</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">1 2 3</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">1 2 9</td> </tr> </table>	改定後	2 5 2	改定前	1 2 3	増△減	1 2 9	<p>1 概 要 備品購入費について、算定内容を見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 4, 7 8 5 千円 (比例費) 改定後 7 3 8 千円 (比例費)</p> <p>※事業費の見直しにより、密度補正算式の数値が変更されることに伴い、議会総務費全体に影響が生じる。</p> <p><密度補正算式> (改定前) (改定後)</p> $\frac{B}{A} \times 0.023 + \underline{0.975} \quad \Rightarrow \quad \frac{B}{A} \times 0.023 + \underline{0.976}$ <p>($\frac{B}{A}$に小数点以下4位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。)</p> <p>算式の符号 A：測定単位の数値 (当該区の人口) B：当該年度4月1日現在における当該特別区の戸籍記載人口</p> <p><増△減内訳> 事業費の見直しによる影響額 △104百万円 密度補正算式の変更による影響額 (議会総務費全体) 233百万円</p>
改定後	2 5 2						
改定前	1 2 3						
増△減	1 2 9						
<p>【議会総務費／経常】 選挙常時啓発普及費の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">4 8</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">6 7</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△19</td> </tr> </table>	改定後	4 8	改定前	6 7	増△減	△19	<p>1 概 要 職員手当等、旅費、固定費割合について、算定内容を見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 0千円 (固定費) 2, 6 2 1千円 (比例費) 改定後 2, 0 8 7千円 (固定費) 0千円 (比例費)</p>
改定後	4 8						
改定前	6 7						
増△減	△19						

1 議会総務費のつづき

項 目		説 明
【議会総務費／経常】 地域主権改革に伴う権限移譲事務 (百万円)		1 概 要 平成 25 年度から権限移譲により特別区の事務となる項目のうち、現行事務処理特例交付金の交付対象事務について、追加算定するとともに、既算定項目について数値を更新する。 2 算定内容 <標準区経費> 改定前 1, 1 9 5 千円 (固定費) 1, 1 9 5 千円 (比例費) 改定後 2, 7 2 6 千円 (固定費) 2, 7 2 6 千円 (比例費)
改定後	1 3 2	
改定前	5 8	
増△減	7 4	

2 民生費

項 目	説 明						
<p>【社会福祉費／経常】 心身障害者（児）通所訓練事業費（授産分）の算定廃止</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">312</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△312</td> </tr> </table>	改定後	0	改定前	312	増△減	△312	<p>1 概 要 心身障害者（児）通所訓練事業費のうち、通所授産グループについて、算定を廃止する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 12,206千円（比例費）</p>
改定後	0						
改定前	312						
増△減	△312						
<p>【社会福祉費／経常】 生業資金貸付等事務費の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">41</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△41</td> </tr> </table>	改定後	0	改定前	41	増△減	△41	<p>1 概 要 ・生業資金貸付事務費について、算定を廃止する。 ・行旅死亡人取扱費について、算定内容（需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、特定財源の新設）を見直す。 ・事業名を「行旅死亡人取扱費」に変更する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 事業費 1,721千円 特定財源 126千円 差引一財 1,595千円（比例費）</p> <p>改定後 事業費 2,697千円 特定財源 2,697千円 差引一財 0千円（比例費）</p>
改定後	0						
改定前	41						
増△減	△41						
<p>【社会福祉費／経常】 障害認定審査会の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td style="text-align: right;">90</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">406</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△316</td> </tr> </table>	改定後	90	改定前	406	増△減	△316	<p>1 概 要 障害認定審査会に係る経費について、算定内容（審査会開催回数、意見書作成件数、特定財源の新設）を見直す。また、比例費を導入する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 事業費 17,665千円（固定費）</p> <p>改定後 事業費 455千円（固定費） 6,664千円（比例費） 特定財源 228千円（固定費） 3,331千円（比例費） 差引一財 3,560千円</p>
改定後	90						
改定前	406						
増△減	△316						

2 民生費のつづき

項 目		説 明
【社会福祉費／経常】 障害福祉計画作成の見直し (百万円)		1 概 要 障害福祉計画作成に係る経費について、算定内容（委員会開催回数、需用費、役務費、委託料）を見直す。
改定後	54	2 算定内容 <標準区経費> 改定前 6,443千円（固定費） 改定後 2,348千円（固定費）
改定前	148	
増△減	△94	
【老人福祉費／経常】 高齢者民間アパート借上・ あっせん事業費 (百万円)		1 概 要 <ul style="list-style-type: none"> ・「あっせん事業」の算定を廃止する。 ・「借上げ事業」について、算定内容（借上げ基本額・戸数）を見直す。 ・事業名を「高齢者民間アパート借上げ事業費」に変更する。
改定後	2,351	2 算定内容 <標準区経費> 改定前 事業費 31,296千円（比例費） 改定後 事業費 122,952千円 <u>特定財源 42,300千円</u> 一般財源 80,652千円（比例費）
改定前	912	
増△減	1,439	
【生活保護費／経常】 生活保護総務費の見直し (百万円)		1 概 要 生活保護総務費について、算定内容（入浴券支給事務費）を見直す。
改定後	21	2 算定内容 <標準区経費> 改定前 669千円（比例費） 改定後 286千円（比例費）
改定前	49	
増△減	△28	
【生活保護費／経常】 生活扶助費の見直し (百万円)		1 概 要 生活扶助費について、算定内容（入浴券の支給枚数）を見直す。
改定後	2,411	2 算定内容 <標準区経費> 改定前 48,456千円（比例費） 改定後 33,452千円（比例費）
改定前	3,492	
増△減	△1,081	

2 民生費のつづき

項 目	説 明																						
<p>【児童福祉費／経常】 緊急一時保育事業費の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">176</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">139</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">37</td> </tr> </table>	改定後	176	改定前	139	増△減	37	<p>1 概 要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急一時保育事業費について、国庫補助基準額に基づく算定に改善する。 ・事業名を「一時預かり保育事業費」に変更する。 <p>2 算定内容</p> <p><標準区経費></p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定前</td> <td style="width: 15%;">事業費</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">5,603</td> <td style="width: 55%;">千円（比例費）</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>事業費</td> <td style="text-align: right;">14,186</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定財源</td> <td style="text-align: right;">7,092</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">7,094</td> <td>千円（比例費）</td> </tr> </table>	改定前	事業費	5,603	千円（比例費）	改定後	事業費	14,186	千円		特定財源	7,092	千円		一般財源	7,094	千円（比例費）
改定後	176																						
改定前	139																						
増△減	37																						
改定前	事業費	5,603	千円（比例費）																				
改定後	事業費	14,186	千円																				
	特定財源	7,092	千円																				
	一般財源	7,094	千円（比例費）																				
<p>【児童福祉費／経常】 認証保育所運営費等事業費</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">15,025</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">14,323</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">702</td> </tr> </table>	改定後	15,025	改定前	14,323	増△減	702	<p>1 概 要</p> <p>認証保育所（A型）の運営費等事業費について、算定内容（算定施設数）を、標準区あたり17所から18所に見直す。</p> <p>2 算定内容</p> <p><標準区経費></p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定前</td> <td style="width: 15%;">141,400</td> <td style="width: 15%;">千円（固定費）</td> <td style="width: 55%;">446,040</td> <td>千円（比例費）</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>141,400</td> <td>千円（固定費）</td> <td>474,320</td> <td>千円（比例費）</td> </tr> </table>	改定前	141,400	千円（固定費）	446,040	千円（比例費）	改定後	141,400	千円（固定費）	474,320	千円（比例費）						
改定後	15,025																						
改定前	14,323																						
増△減	702																						
改定前	141,400	千円（固定費）	446,040	千円（比例費）																			
改定後	141,400	千円（固定費）	474,320	千円（比例費）																			

3 衛生費

項 目	説 明																								
<p>【衛生費／経常】 結核感染症発生動向調査事業費の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>△98</td> </tr> </table>	改定後	2	改定前	100	増△減	△98	<p>1 概 要 結核感染症発生動向調査事業費の算定内容を見直すとともに、平成19年3月に「結核予防法」が「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に統合されたことから、当該事業名を「感染症発生動向調査事業費」に変更する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <table border="0"> <tr> <td>改定前</td> <td>事業費</td> <td>4,353千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定財源</td> <td>448千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引一財</td> <td>3,905千円(比例費)</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>事業費</td> <td>155千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定財源</td> <td>77千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引一財</td> <td>78千円(比例費)</td> </tr> </table>	改定前	事業費	4,353千円		特定財源	448千円		差引一財	3,905千円(比例費)	改定後	事業費	155千円		特定財源	77千円		差引一財	78千円(比例費)
改定後	2																								
改定前	100																								
増△減	△98																								
改定前	事業費	4,353千円																							
	特定財源	448千円																							
	差引一財	3,905千円(比例費)																							
改定後	事業費	155千円																							
	特定財源	77千円																							
	差引一財	78千円(比例費)																							
<p>【衛生費／経常】 健康教育の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>△182</td> </tr> </table>	改定後	12	改定前	194	増△減	△182	<p>1 概 要 集団健康教育の実施回数及び報償費単価について見直すとともに、特定財源の都支出金対象経費を見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <table border="0"> <tr> <td>改定前</td> <td>事業費</td> <td>9,013千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定財源</td> <td>1,456千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引一財</td> <td>7,557千円(比例費)</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>事業費</td> <td>1,373千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定財源</td> <td>915千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引一財</td> <td>458千円(比例費)</td> </tr> </table>	改定前	事業費	9,013千円		特定財源	1,456千円		差引一財	7,557千円(比例費)	改定後	事業費	1,373千円		特定財源	915千円		差引一財	458千円(比例費)
改定後	12																								
改定前	194																								
増△減	△182																								
改定前	事業費	9,013千円																							
	特定財源	1,456千円																							
	差引一財	7,557千円(比例費)																							
改定後	事業費	1,373千円																							
	特定財源	915千円																							
	差引一財	458千円(比例費)																							
<p>【衛生費／経常】 健康相談の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>△23</td> </tr> </table>	改定後	18	改定前	41	増△減	△23	<p>1 概 要 総合健康相談、重点健康相談の実施回数及び報償費単価について見直すとともに、特定財源の都支出金対象経費を見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <table border="0"> <tr> <td>改定前</td> <td>事業費</td> <td>4,555千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定財源</td> <td>2,968千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引一財</td> <td>1,587千円(比例費)</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>事業費</td> <td>2,085千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定財源</td> <td>1,389千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引一財</td> <td>696千円(比例費)</td> </tr> </table>	改定前	事業費	4,555千円		特定財源	2,968千円		差引一財	1,587千円(比例費)	改定後	事業費	2,085千円		特定財源	1,389千円		差引一財	696千円(比例費)
改定後	18																								
改定前	41																								
増△減	△23																								
改定前	事業費	4,555千円																							
	特定財源	2,968千円																							
	差引一財	1,587千円(比例費)																							
改定後	事業費	2,085千円																							
	特定財源	1,389千円																							
	差引一財	696千円(比例費)																							

3 衛生費のつづき

項 目	説 明																																				
<p>【衛生費／経常】 妊産婦健康診査費</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">3, 9 1 7</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">3, 8 0 7</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">1 1 0</td> </tr> </table>	改定後	3, 9 1 7	改定前	3, 8 0 7	増△減	1 1 0	<p>1 概 要 超音波検査について、現在は年齢制限が廃止されており、全区において全ての妊婦が 1 回以上、公費負担により受診できる状況となっていることから、受診人数について算定を充実する。 また、超音波検査委託料について、特定財源として新たに国庫支出金を算定する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定前</td> <td style="width: 15%;">事業費</td> <td style="width: 15%;">2 0 7, 6 6 1 千円</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定財源</td> <td>5 8, 9 3 2 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引一財</td> <td>1 4 8, 7 2 9 千円 (比例費)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>事業費</td> <td>2 1 8, 6 8 3 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定財源</td> <td>6 5, 6 5 8 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引一財</td> <td>1 5 3, 0 2 5 千円 (比例費)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	改定前	事業費	2 0 7, 6 6 1 千円				特定財源	5 8, 9 3 2 千円				差引一財	1 4 8, 7 2 9 千円 (比例費)			改定後	事業費	2 1 8, 6 8 3 千円				特定財源	6 5, 6 5 8 千円				差引一財	1 5 3, 0 2 5 千円 (比例費)		
改定後	3, 9 1 7																																				
改定前	3, 8 0 7																																				
増△減	1 1 0																																				
改定前	事業費	2 0 7, 6 6 1 千円																																			
	特定財源	5 8, 9 3 2 千円																																			
	差引一財	1 4 8, 7 2 9 千円 (比例費)																																			
改定後	事業費	2 1 8, 6 8 3 千円																																			
	特定財源	6 5, 6 5 8 千円																																			
	差引一財	1 5 3, 0 2 5 千円 (比例費)																																			
<p>【衛生費／経常】 そ族昆虫駆除費の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">1 2 4</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">7 7 8</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△ 6 5 4</td> </tr> </table>	改定後	1 2 4	改定前	7 7 8	増△減	△ 6 5 4	<p>1 概 要 そ族昆虫駆除費について、算定内容を見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定前</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">3 0, 4 0 3 千円 (比例費)</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td></td> <td>4, 8 5 0 千円 (比例費)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	改定前		3 0, 4 0 3 千円 (比例費)			改定後		4, 8 5 0 千円 (比例費)																						
改定後	1 2 4																																				
改定前	7 7 8																																				
増△減	△ 6 5 4																																				
改定前		3 0, 4 0 3 千円 (比例費)																																			
改定後		4, 8 5 0 千円 (比例費)																																			
<p>【衛生費／経常】 寝たきり老人訪問歯科診療事業費の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">5 9 8</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△ 5 9 8</td> </tr> </table>	改定後	0	改定前	5 9 8	増△減	△ 5 9 8	<p>1 概 要 寝たきり老人訪問歯科診療事業費について、算定を廃止する。(当該事業に係る密度補正の廃止を含む。)</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定前</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">5 9 1 千円 (固定費)</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2 0, 1 0 4 千円 (比例費)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td></td> <td>0 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	改定前		5 9 1 千円 (固定費)					2 0, 1 0 4 千円 (比例費)			改定後		0 千円																	
改定後	0																																				
改定前	5 9 8																																				
増△減	△ 5 9 8																																				
改定前		5 9 1 千円 (固定費)																																			
		2 0, 1 0 4 千円 (比例費)																																			
改定後		0 千円																																			

6 土木費

項 目		説 明																				
【建築公害費／経常】 建築行政費の見直し (百万円)		1 概 要 建築行政費について、工事請負費の算定を廃止する。																				
改定後	△ 1 6 2	2 算定内容 <標準区経費> 改定前 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>事業費</td> <td>18,478 千円</td> </tr> <tr> <td><u>特定財源</u></td> <td><u>16,547 千円</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,931 千円 (比例費)</td> </tr> </table> 改定後 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>事業費</td> <td>10,404 千円</td> </tr> <tr> <td><u>特定財源</u></td> <td><u>16,547 千円</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>△6,143 千円 (比例費)</td> </tr> </table>	事業費	18,478 千円	<u>特定財源</u>	<u>16,547 千円</u>		1,931 千円 (比例費)	事業費	10,404 千円	<u>特定財源</u>	<u>16,547 千円</u>		△6,143 千円 (比例費)								
事業費	18,478 千円																					
<u>特定財源</u>	<u>16,547 千円</u>																					
	1,931 千円 (比例費)																					
事業費	10,404 千円																					
<u>特定財源</u>	<u>16,547 千円</u>																					
	△6,143 千円 (比例費)																					
改定前	4 9																					
増△減	△ 2 1 1																					
【建築公害費／経常】 建築紛争予防調整事務費の見直し (百万円)		1 概 要 建築紛争予防調整事務費について、需要費及び連絡協議会負担金の算定を充実するとともに、紛争調停委員報酬及び旅費を見直す。																				
改定後	1 5	2 算定内容 <標準区経費> 改定前 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>報酬</td> <td>18,100 円×2 日×6 人×12 月=2,606,400 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>2,500 円×2 日×6 人×12 月= 360,000 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>39,000 円</td> </tr> <tr> <td><u>連絡協議会負担金</u></td> <td><u>8,300 円</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,013,700 円 (固定費)</td> </tr> </table> 改定後 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>報酬</td> <td>19,200 円×5 人×5 回 =480,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>700 円×5 人×5 回 =17,500 円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>86,000 円</td> </tr> <tr> <td><u>連絡協議会負担金</u></td> <td><u>80,000 円</u></td> </tr> <tr> <td></td> <td>663,500 円 (固定費)</td> </tr> </table>	報酬	18,100 円×2 日×6 人×12 月=2,606,400 円	旅費	2,500 円×2 日×6 人×12 月= 360,000 円	需用費	39,000 円	<u>連絡協議会負担金</u>	<u>8,300 円</u>		3,013,700 円 (固定費)	報酬	19,200 円×5 人×5 回 =480,000 円	旅費	700 円×5 人×5 回 =17,500 円	需用費	86,000 円	<u>連絡協議会負担金</u>	<u>80,000 円</u>		663,500 円 (固定費)
報酬	18,100 円×2 日×6 人×12 月=2,606,400 円																					
旅費	2,500 円×2 日×6 人×12 月= 360,000 円																					
需用費	39,000 円																					
<u>連絡協議会負担金</u>	<u>8,300 円</u>																					
	3,013,700 円 (固定費)																					
報酬	19,200 円×5 人×5 回 =480,000 円																					
旅費	700 円×5 人×5 回 =17,500 円																					
需用費	86,000 円																					
<u>連絡協議会負担金</u>	<u>80,000 円</u>																					
	663,500 円 (固定費)																					
改定前	6 9																					
増△減	△ 5 4																					

6 土木費のつづき

項 目		説 明
【建築公害費／経常】 放置自転車等対策事業費 (百万円)		1 概 要 放置自転車等対策事業費について、放置自転車撤去等委託料、システム経費、役務費及び特定財源である放置自転車撤去・保管手数料を見直す。
改定後	2,388	2 算定内容 <標準区経費> 改定前 需用費 4,473 千円 役務費 6,935 千円 委託料 98,473 千円 特定財源 $3,000 \text{ 円} \times 27,000 \text{ 台} \times 60\% = 48,600 \text{ 千円}$ 61,281 千円 (比例費) 改定後 需用費 4,473 千円 (比例費) 役務費 466 千円 (固定費) 1,033 千円 (比例費) 委託料 9,081 千円 (固定費) 121,780 千円 (比例費) 使用料及び賃借料 1,330 千円 (比例費) 特定財源 $3,000 \text{ 円} \times 24,500 \text{ 台} \times 60\% = 44,100 \text{ 千円}$ (比例費) 9,547 千円 (固定費) 84,516 千円 (比例費)
改定前	1,569	
増△減	819	
【建築公害費／経常】 住宅対策費の見直し (百万円)		1 概 要 住宅対策費について、住宅基本計画策定委託料を見直す。
改定後	649	2 算定内容 <標準区経費> 改定前 事業費 56,302 千円 (固定費) 2,189 千円 (比例費) 特定財源 28,511 千円 (固定費) 27,791 千円 (固定費) 2,189 千円 (比例費) 改定後 事業費 53,307 千円 (固定費) 691 千円 (比例費) 特定財源 26,715 千円 (固定費) 26,592 千円 (固定費) 691 千円 (比例費)
改定前	695	
増△減	△46	

6 土木費のつづき

項 目	説 明						
<p>【建築公害費／経常】 区営住宅維持管理費</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">△ 1, 5 8 7</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△ 1, 5 8 7</td> </tr> </table>	改定後	△ 1, 5 8 7	改定前	0	増△減	△ 1, 5 8 7	<p>1 概 要 「投資的経費の見直し」における標準施設の見直しと合わせて、特定財源（住宅使用料）を充当するため、区営住宅維持管理費を新規に算定する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 0 千円 改定後 事業費 12,818 千円（固定費） 40,592 千円（比例費） 特定財源 $288,091 \times 404 \text{戸} \times 0.24 = 27,933$ 千円（固定費） <u>$288,091 \times 404 \text{戸} \times 0.76 = 88,456$</u> 千円（比例費） △15,115 千円（固定費） △47,864 千円（比例費）</p> <p>※【建築公害費／投資】区営住宅 「投資的経費の見直し」において、区営住宅を標準施設とし、改築経費及び大規模改修経費を新規に算定する。（+5,985 百万円）</p>
改定後	△ 1, 5 8 7						
改定前	0						
増△減	△ 1, 5 8 7						
<p>【建築公害費／経常】 自転車駐車場維持管理費 (態容補正)の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">1, 1 7 5</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">2, 2 9 9</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△ 1, 1 2 4</td> </tr> </table>	改定後	1, 1 7 5	改定前	2, 2 9 9	増△減	△ 1, 1 2 4	<p>1 概 要 自転車駐車場維持管理費について、新たに土地賃借料を算定するなど事業費を充実するとともに、特定財源である自転車駐車場使用料を見直す。</p> <p>2 算定内容 改定前 賃金 2,160 千円 需用費 216 千円 委託料 854 千円 特定財源 $3,826 \text{円} \times 450 \text{m}^2 = 1,722$ 千円 1,509 千円 → 3,353 円/m²</p> <p>改定後 需用費 258 千円 役務費 78 千円 委託料 3,265 千円 使用料及び手数料 620 千円 工事請負費 86 千円 特定財源 $7,856 \text{円} \times 450 \text{m}^2 = 3,535$ 千円 772 千円 → 1,714 円/m²</p> <p><態容補正の算式> $1 + \frac{B \times 1,714 \text{円 (1m}^2 \text{当たり経費)}}{A \times 2,632 \text{円 (単位費用)}}$ 算式の符号 A:測定単位の数値(当該区の人口) B:当該年度の4月1日現在において設置されている 自転車駐車場の面積</p>
改定後	1, 1 7 5						
改定前	2, 2 9 9						
増△減	△ 1, 1 2 4						

6 土木費のつづき

項 目	説 明																										
<p>【道路橋りょう費／経常】 土木自動車整備費の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">97</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">189</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△92</td> </tr> </table> <p>※改定前には種別補正による影響額を含む</p>	改定後	97	改定前	189	増△減	△92	<p>1 概 要 土木自動車整備費について、事業費を見直すとともに、車両保有からリースによる算定方法に見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <p>改定前</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">役務費</td> <td style="text-align: right;">37千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">5,788千円</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td style="text-align: right;">367千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">6,192千円 (比例費)</td> </tr> </table> <p>改定後</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">3,143千円 (比例費)</td> </tr> </table>	役務費	37千円	備品購入費	5,788千円	公課費	367千円		6,192千円 (比例費)	使用料及び賃借料	3,143千円 (比例費)										
改定後	97																										
改定前	189																										
増△減	△92																										
役務費	37千円																										
備品購入費	5,788千円																										
公課費	367千円																										
	6,192千円 (比例費)																										
使用料及び賃借料	3,143千円 (比例費)																										
<p>【道路橋りょう費／経常】 道路占有料（道路維持補修費・道路占有許可取締事務費）の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">△20,398</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">△16,439</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△3,959</td> </tr> </table> <p>※改定前には種別補正による影響額を含む</p>	改定後	△20,398	改定前	△16,439	増△減	△3,959	<p>1 概 要 特定財源である道路占有料（道路維持補修費・道路占有許可取締事務費）について、平成22年4月の統一占有料改定を踏まえ、算定を見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <p>改定前</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">事業費</td> <td style="text-align: right;">38,720千円 (固定費)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">358,765千円 (比例費)</td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td style="text-align: right;">△926,363千円 (比例費)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">38,720千円 (固定費)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">△567,598千円 (比例費)</td> </tr> </table> <p>改定後</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">事業費</td> <td style="text-align: right;">38,720千円 (固定費)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">358,765千円 (比例費)</td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td style="text-align: right;">△1,055,213千円 (比例費)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">38,720千円 (固定費)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">△696,448千円 (比例費)</td> </tr> </table>	事業費	38,720千円 (固定費)		358,765千円 (比例費)	特定財源	△926,363千円 (比例費)		38,720千円 (固定費)		△567,598千円 (比例費)	事業費	38,720千円 (固定費)		358,765千円 (比例費)	特定財源	△1,055,213千円 (比例費)		38,720千円 (固定費)		△696,448千円 (比例費)
改定後	△20,398																										
改定前	△16,439																										
増△減	△3,959																										
事業費	38,720千円 (固定費)																										
	358,765千円 (比例費)																										
特定財源	△926,363千円 (比例費)																										
	38,720千円 (固定費)																										
	△567,598千円 (比例費)																										
事業費	38,720千円 (固定費)																										
	358,765千円 (比例費)																										
特定財源	△1,055,213千円 (比例費)																										
	38,720千円 (固定費)																										
	△696,448千円 (比例費)																										

6 土木費のつづき

項 目	説 明																																		
<p>【都市整備費／投資】 まちづくり事業費の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>2, 5 5 0</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>5, 4 6 4</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>△2, 9 1 4</td> </tr> </table>	改定後	2, 5 5 0	改定前	5, 4 6 4	増△減	△2, 9 1 4	<p>1 概 要 住宅市街地総合整備事業（用地取得経費を除く）、都市防災不燃化促進事業（国・都制度分）、市街地再開発事業（基本計画作成費）を見直すとともに、都心共同住宅供給事業及び防災生活圏促進事業（用地取得経費を除く）を態容補正による算定に移行する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <table border="0"> <tr> <td>改定前 事業費</td> <td>253,975 千円（固定費）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>121,172 千円（比例費）</td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td>98,802 千円（固定費）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>47,139 千円（比例費）</td> </tr> <tr> <td></td> <td><hr/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>155,172 千円（固定費）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>74,034 千円（比例費）</td> </tr> <tr> <td>改定後 事業費</td> <td>129,549 千円（固定費）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>65,060 千円（比例費）</td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td>68,092 千円（固定費）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>20,664 千円（比例費）</td> </tr> <tr> <td></td> <td><hr/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>61,457 千円（固定費）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>44,396 千円（比例費）</td> </tr> </table>	改定前 事業費	253,975 千円（固定費）		121,172 千円（比例費）	特定財源	98,802 千円（固定費）		47,139 千円（比例費）		<hr/>		155,172 千円（固定費）		74,034 千円（比例費）	改定後 事業費	129,549 千円（固定費）		65,060 千円（比例費）	特定財源	68,092 千円（固定費）		20,664 千円（比例費）		<hr/>		61,457 千円（固定費）		44,396 千円（比例費）
改定後	2, 5 5 0																																		
改定前	5, 4 6 4																																		
増△減	△2, 9 1 4																																		
改定前 事業費	253,975 千円（固定費）																																		
	121,172 千円（比例費）																																		
特定財源	98,802 千円（固定費）																																		
	47,139 千円（比例費）																																		
	<hr/>																																		
	155,172 千円（固定費）																																		
	74,034 千円（比例費）																																		
改定後 事業費	129,549 千円（固定費）																																		
	65,060 千円（比例費）																																		
特定財源	68,092 千円（固定費）																																		
	20,664 千円（比例費）																																		
	<hr/>																																		
	61,457 千円（固定費）																																		
	44,396 千円（比例費）																																		
<p>【道路橋りょう費／投資】 道路改良の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>8, 8 9 5</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>2, 8 2 0</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>6, 0 7 5</td> </tr> </table> <p>※改定前には種別補正による影響額を含む</p>	改定後	8, 8 9 5	改定前	2, 8 2 0	増△減	6, 0 7 5	<p>1 概 要 道路改良事業について、1/280 としていた事業実施率を 1/90 へ見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <table border="0"> <tr> <td>改定前</td> <td>11,500 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/280=95,368,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>440 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/280= 3,648,860 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td><hr/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>計 99,016,860 円（比例費）</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>11,500 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/90=296,700,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>440 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/90= 11,352,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td><hr/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>計 308,052,000 円（比例費）</td> </tr> </table>	改定前	11,500 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/280=95,368,000 円		440 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/280= 3,648,860 円		<hr/>		計 99,016,860 円（比例費）	改定後	11,500 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/90=296,700,000 円		440 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/90= 11,352,000 円		<hr/>		計 308,052,000 円（比例費）												
改定後	8, 8 9 5																																		
改定前	2, 8 2 0																																		
増△減	6, 0 7 5																																		
改定前	11,500 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/280=95,368,000 円																																		
	440 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/280= 3,648,860 円																																		
	<hr/>																																		
	計 99,016,860 円（比例費）																																		
改定後	11,500 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/90=296,700,000 円																																		
	440 円/㎡×2,322,000 ㎡×1/90= 11,352,000 円																																		
	<hr/>																																		
	計 308,052,000 円（比例費）																																		
<p>【道路橋りょう費／投資】 ガードパイプ取替工事費の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>3, 2 1 7</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>1, 6 3 6</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>1, 5 8 1</td> </tr> </table> <p>※改定前には種別補正による影響額を含む</p>	改定後	3, 2 1 7	改定前	1, 6 3 6	増△減	1, 5 8 1	<p>1 概 要 ガードパイプ取替工事費について、工事単価を見直すとともに、1/280 として算定していた事業実施率を 1/65 へ見直す。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費></p> <table border="0"> <tr> <td>改定前</td> <td>13,200 円/m×1m/5.5m×1（片側）×0.7×1/280</td> </tr> <tr> <td></td> <td>×2,322,000 ㎡=13,932,000 円（比例費）</td> </tr> <tr> <td>改定後（※種別補正の見直しを含む）</td> <td>18,200 円/m×1m/5.5m×1（片側）×0.2×1/65</td> </tr> <tr> <td></td> <td>×2,322,000 ㎡=23,220,000 円（比例費）</td> </tr> </table>	改定前	13,200 円/m×1m/5.5m×1（片側）×0.7×1/280		×2,322,000 ㎡=13,932,000 円（比例費）	改定後（※種別補正の見直しを含む）	18,200 円/m×1m/5.5m×1（片側）×0.2×1/65		×2,322,000 ㎡=23,220,000 円（比例費）																				
改定後	3, 2 1 7																																		
改定前	1, 6 3 6																																		
増△減	1, 5 8 1																																		
改定前	13,200 円/m×1m/5.5m×1（片側）×0.7×1/280																																		
	×2,322,000 ㎡=13,932,000 円（比例費）																																		
改定後（※種別補正の見直しを含む）	18,200 円/m×1m/5.5m×1（片側）×0.2×1/65																																		
	×2,322,000 ㎡=23,220,000 円（比例費）																																		

6 土木費のつづき

項 目		説 明
【道路橋りょう費／投資】 種別補正の見直し (百万円)		1 概 要 道路橋りょう費の種別補正について、8.5m以上の道路平均幅員・ 施工単価、ガードパイプ設置率を見直し、算定方法を改善する。
改定後	16,021	2 算定内容 <標準区経費> 改定前
改定前	17,047	8.5m以上の道路平均幅員・施工単価 12m・18,600円/m ² 車道の平均幅員 9m ガードパイプ設置率 0.7
増△減	△1,026	改定後 8.5m以上の道路平均幅員・施工単価 <u>14m</u> ・ <u>19,800円/m²</u> 車道の平均幅員 <u>11m</u> ガードパイプ設置率 <u>0.2</u>

7 教育費

項 目	説 明						
<p>【その他の教育費／経常】 教職員健康管理費の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>437</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>437</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>0</td> </tr> </table>	改定後	437	改定前	437	増△減	0	<p>1 概 要 教職員健康管理費について、VDT検診項目の算定を廃止する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費> 改定前 19千円 (比例費) 改定後 0千円</p>
改定後	437						
改定前	437						
増△減	0						
<p>【小学校費・中学校費／投資】 義務教育施設大規模改修・改築経費の見直し</p> <p>(百万円)</p> <table border="1"> <tr> <td>改定後</td> <td>13,528</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td>13,718</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td>△190</td> </tr> </table>	改定後	13,528	改定前	13,718	増△減	△190	<p>1 概 要 給食室の改築に係る国庫補助金について、特定財源として、標準区経費分と態容補正分に按分して算定する。 態容補正の加算額について、標準区単価の見直しを踏まえ整理する。</p> <p>2 算定内容 <標準区経費>小学校費 (給食室経費) 改定前 事業費 48,037千円 改定後 事業費 48,037千円 特定財源 7,113千円 <u>差引一般財源 40,924千円 (比例費)</u></p> <p><標準区経費>中学校費 (給食室経費) 改定前 事業費 21,192千円 改定後 事業費 21,192千円 特定財源 2,814千円 <u>差引一般財源 18,378千円 (比例費)</u></p> <p><態容補正 加算額 (1校あたり)> 小学校費 ・大規模改修時に実施した場合 @54,065千円 ・改築時に実施した場合 (事業費) 11,293千円 <u>(特定財源) 1,561千円</u> @ 9,732千円</p> <p>中学校費 ・大規模改修時に実施した場合 @50,688千円 ・改築時に実施した場合 (事業費) 17,246千円 <u>(特定財源) 2,146千円</u> @ 15,100千円</p> <p>※態容補正については、前年度の実績に応じて当初算定時に加算するため、影響額はゼロとしている。</p>
改定後	13,528						
改定前	13,718						
増△減	△190						

7 教育費のつづき

項 目	説 明																																																																																																																		
<p>【小学校費・中学校費／投資】 義務教育施設新增築経費（態容補正Ⅱ）の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">改定後</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </table>	改定後	—	改定前	—	増△減	—	<p>1 概 要 給食室設置経費をドライシステム単価に見直す。 また、給食室、屋内運動場及びプールに係る国庫支出金について特定財源として追加算定する。</p> <p>2 算定内容 < 態容補正 加算額（1校あたり） ></p> <p>① 給食室設置経費</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">小学校費</td> <td style="width: 10%;">(事業費)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">82,218千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(特定財源)</td> <td style="text-align: right;">17,091千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;"><u>65,127千円</u></td> <td style="text-align: center;">@</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校費</td> <td>(事業費)</td> <td style="text-align: right;">76,350千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(特定財源)</td> <td style="text-align: right;">14,242千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;"><u>62,108千円</u></td> <td style="text-align: center;">@</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>② 屋内運動場建設費</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">小学校費</td> <td style="width: 10%;">(事業費)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">301,199千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(特定財源)</td> <td style="text-align: right;">103,093千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;"><u>198,106千円</u></td> <td style="text-align: center;">@</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校費</td> <td>(事業費)</td> <td style="text-align: right;">282,110千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(特定財源)</td> <td style="text-align: right;">96,559千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;"><u>185,551千円</u></td> <td style="text-align: center;">@</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>③ プール建設費</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">小学校費</td> <td style="width: 10%;">(事業費)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">65,025千円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(特定財源)</td> <td style="text-align: right;">11,608千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;"><u>53,417千円</u></td> <td style="text-align: center;">@</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中学校費</td> <td>(事業費)</td> <td style="text-align: right;">78,030千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(特定財源)</td> <td style="text-align: right;">13,930千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;"><u>64,100千円</u></td> <td style="text-align: center;">@</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※態容補正については、実績に応じて当初算定時に加算するため、影響額はゼロとしている。</p>	小学校費	(事業費)	82,218千円					(特定財源)	17,091千円						<u>65,127千円</u>	@			中学校費	(事業費)	76,350千円					(特定財源)	14,242千円						<u>62,108千円</u>	@			小学校費	(事業費)	301,199千円					(特定財源)	103,093千円						<u>198,106千円</u>	@			中学校費	(事業費)	282,110千円					(特定財源)	96,559千円						<u>185,551千円</u>	@			小学校費	(事業費)	65,025千円					(特定財源)	11,608千円						<u>53,417千円</u>	@			中学校費	(事業費)	78,030千円					(特定財源)	13,930千円						<u>64,100千円</u>	@		
改定後	—																																																																																																																		
改定前	—																																																																																																																		
増△減	—																																																																																																																		
小学校費	(事業費)	82,218千円																																																																																																																	
	(特定財源)	17,091千円																																																																																																																	
		<u>65,127千円</u>	@																																																																																																																
中学校費	(事業費)	76,350千円																																																																																																																	
	(特定財源)	14,242千円																																																																																																																	
		<u>62,108千円</u>	@																																																																																																																
小学校費	(事業費)	301,199千円																																																																																																																	
	(特定財源)	103,093千円																																																																																																																	
		<u>198,106千円</u>	@																																																																																																																
中学校費	(事業費)	282,110千円																																																																																																																	
	(特定財源)	96,559千円																																																																																																																	
		<u>185,551千円</u>	@																																																																																																																
小学校費	(事業費)	65,025千円																																																																																																																	
	(特定財源)	11,608千円																																																																																																																	
		<u>53,417千円</u>	@																																																																																																																
中学校費	(事業費)	78,030千円																																																																																																																	
	(特定財源)	13,930千円																																																																																																																	
		<u>64,100千円</u>	@																																																																																																																

7 教育費のつづき

項 目	説 明																																	
<p>【小学校費／投資】 特別支援学校新增築経費（態容補正V）の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">改定後</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </table>	改定後	—	改定前	—	増△減	—	<p>1 概 要 給食室設置経費をドライシステム単価に見直す。 また、給食室、屋内運動場及びプールに係る国庫支出金について特定財源として追加算定する。</p> <p>2 算定内容 <態容補正 加算額（1校あたり）></p> <p>① 給食室設置経費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">小学校費</td> <td style="width: 20%;">(事業費)</td> <td style="text-align: right;">76,350千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(特定財源)</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">14,242千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">@ 62,108千円</td> </tr> </table> <p>② 屋内運動場建設費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">小学校費</td> <td style="width: 20%;">(事業費)</td> <td style="text-align: right;">155,929千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(特定財源)</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">53,371千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">@ 102,558千円</td> </tr> </table> <p>③ プール建設費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">小学校費</td> <td style="width: 20%;">(事業費)</td> <td style="text-align: right;">52,020千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(特定財源)</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">9,287千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">@ 42,733千円</td> </tr> </table> <p>※態容補正については、実績に応じて当初算定時に加算するため、影響額はゼロとしている。</p>	小学校費	(事業費)	76,350千円		(特定財源)	14,242千円			@ 62,108千円	小学校費	(事業費)	155,929千円		(特定財源)	53,371千円			@ 102,558千円	小学校費	(事業費)	52,020千円		(特定財源)	9,287千円			@ 42,733千円
改定後	—																																	
改定前	—																																	
増△減	—																																	
小学校費	(事業費)	76,350千円																																
	(特定財源)	14,242千円																																
		@ 62,108千円																																
小学校費	(事業費)	155,929千円																																
	(特定財源)	53,371千円																																
		@ 102,558千円																																
小学校費	(事業費)	52,020千円																																
	(特定財源)	9,287千円																																
		@ 42,733千円																																

7 教育費のつづき

項 目		説 明
【小学校費／経常】 就学時健康診断費の見直し (百万円)		1 概 要 就学時健康診断費について、測定単位を児童数から学校数に見直す。 2 算定内容 <標準区経費> 改定前 (測定単位：児童数) △4, 387千円 (比例費) 改定後 (測定単位：学校数) +4, 387千円 (比例費)
改定後	109	
改定前	63	
増△減	46	
【小学校費・中学校費／経常】 学校評価事業費の見直し (百万円)		1 概 要 学校評価事業費について、報償費の算定を廃止する。 2 算定内容 <標準区経費> 改定前 小学校費 4, 976千円 (比例費) 中学校費 2, 634千円 (比例費) 合 計 7, 610千円 改定後 小学校費 573千円 (比例費) 中学校費 303千円 (比例費) 合 計 876千円
改定後	21	
改定前	180	
増△減	△159	
【中学校費／経常】 夏休み期間プール指導員 (百万円)		1 概 要 夏休み期間プール指導員について、算定内容 (プール指導員謝礼) を見直す。 2 算定内容 <標準区経費> 改定前 3, 535千円 (比例費) 改定後 471千円 (比例費)
改定後	10	
改定前	75	
増△減	△65	
【その他の教育費／経常】 教育相談事業費 (百万円)		1 概 要 教育相談事業費について、算定内容 (いじめ・教育相談員報酬単価) を見直す。 2 算定内容 <標準区経費> 改定前 40, 113千円 (比例費) 改定後 56, 929千円 (比例費)
改定後	784	
改定前	553	
増△減	231	

8 その他

項 目	説 明														
<p>【民生費他／経常】 人件費の算定改善</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <p>(1) 標準職員数の見直し</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">418,094</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">434,817</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">△16,723</td> </tr> </table> <p>(2) 事業費及び連動経費</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">—</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">—</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">8,157</td> </tr> </table> <p>※ 事業費等は多岐に渡るため、増減のみを記載</p> <p>合 計</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">増△減</td> <td style="text-align: right;">△8,566</td> </tr> </table>	改定後	418,094	改定前	434,817	増△減	△16,723	改定後	—	改定前	—	増△減	8,157	増△減	△8,566	<p>1 概 要 標準職員数の見直し、標準職員数の見直しに伴う委託化等事業費への振替え及び標準職員数に連動する職員手当等経費の整理を行い、算定を改善する。</p> <p>2 算定内容</p> <p>(1) 標準職員数の見直し</p> <p style="padding-left: 20px;">＜標準職員数＞</p> <p style="padding-left: 40px;">改定前 2,376.70人</p> <p style="padding-left: 40px;">改定後 2,276.90人</p> <p style="padding-left: 20px;">＜算定職員数計＞</p> <p style="padding-left: 40px;">改定前 60,478人</p> <p style="padding-left: 40px;">改定後 58,152人</p> <p>(2) 委託化等に伴う事業費の算定及び連動経費の整理</p> <p style="padding-left: 20px;">標準職員数の見直しに伴う委託化等の事業費を算定するとともに、各種職員手当や旅費など標準職員数に連動する経費について整理する。</p>
改定後	418,094														
改定前	434,817														
増△減	△16,723														
改定後	—														
改定前	—														
増△減	8,157														
増△減	△8,566														

8 その他のつづき

項 目	説 明						
<p>【議会総務費他／投資】 投資的経費の見直し</p> <p style="text-align: right;">(百万円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">改定後</td> <td style="text-align: right;">185,411</td> </tr> <tr> <td>改定前</td> <td style="text-align: right;">160,288</td> </tr> <tr> <td>増△減</td> <td style="text-align: right;">25,123</td> </tr> </table>	改定後	185,411	改定前	160,288	増△減	25,123	<p>○ 公共施設の改築工事費の見直し</p> <p>1 概 要 各費目で算定している公共施設の改築経費について、標準施設、年度事業量及び工事単価を充実する。</p> <p>2 算定内容</p> <p><標準施設> 法令等による整備基準及び特別区における実態を踏まえて設定する。(別紙1参照)</p> <p><年度事業量> 地方公営企業法施工規則別表等に基づき設定する。</p> <p style="margin-left: 20px;">改定前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ その他公共施設 50年 ・ 義務教育施設校舎 50年 ・ 屋内運動場 40年 ・ プール 30年 <p style="margin-left: 20px;">改定後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ その他公共施設 50年 ・ 義務教育施設校舎 <u>47年</u> ・ 屋内運動場 <u>44年</u> ・ プール 30年 <p><工事単価> 現行単価設定時の積算内訳に必要な工種を加えて見直し、直近の東京都標準建物予算単価における各種単価を用いて設定する。(別紙2参照)</p>
改定後	185,411						
改定前	160,288						
増△減	25,123						

8 その他のつづき

項 目	説 明				
<p>【議会総務費他／投資】 投資的経費の見直し（つづき）</p>	<p>○ 公共施設の大規模改修工事費の見直し</p> <p>1 概 要 各費目で算定している公共施設の大規模改修経費について、標準施設と工事単価を充実する。</p> <p>2 算定内容 <標準施設> 法令等による整備基準及び特別区における実態を踏まえて設定する。（別紙1参照）</p> <p> <工事単価> 大規模改修の各種工事の施工回数は、現在の一般的な改修周期を踏まえて見直し、現在までの物騰率を乗じて設定する。（別紙3参照）</p> <p>○ 元利償還金の見直し</p> <p>1 概 要 各費目で算定している元利償還金について、算定内容を見直す（清掃費を除く）。</p> <p>2 算定内容 義務教育施設は、H18 財調において合意した算定規模を基に、25年償還で設定する。その他の施設は、H25 財調における起債充当額を基に、15年償還で設定する。（別紙4参照）</p> <p>○ 用地単価の見直し</p> <p>概要・算定内容 用地単価については、東京都基準値調査における区部住宅地の前年変動率を乗じて設定する。</p> <table data-bbox="662 1653 1085 1758" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>改定前</td> <td>282,000 m²/円</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td><u>370,000 m²/円</u></td> </tr> </table>	改定前	282,000 m ² /円	改定後	<u>370,000 m²/円</u>
改定前	282,000 m ² /円				
改定後	<u>370,000 m²/円</u>				

8 その他のつづき

項 目	説 明
<p>【議会総務費他／投資】 投資的経費の見直し（つづき）</p>	<p>○ 義務教育施設・密度補正の見直し</p> <p>1 概 要 国庫補助基準との整合を図り、学級数を施設規模の基準として設定する。</p> <p>2 算定内容 小学校費・中学校費の密度補正について、児童数・生徒数による密度補正から、学級数による密度補正に見直す。</p> <p>○ 新築・改築・大規模改修態容補正の見直し</p> <p>1 概 要 シルバーピアについては、新たに改築・大規模改修経費を老人福祉費・態容補正Ⅱに追加し、毎年度平準化した額を算定する。</p> <p>2 算定内容</p> $1 + \frac{B}{A \times 3,437\text{円}}$ <p style="text-align: center;">(単位費用)</p> <p>算式の符号</p> <p>A：測定単位の数値（当該年度の前年度の1月1日現在における住民基本台帳人口のうち65歳以上の日本人人口）</p> <p>B：当該年度における特別養護老人ホームの整備費及び高齡者集合住宅の整備費、改築経費、大規模改修経費として知事が算定した額</p> <p>○ 義務教育施設改築需要・態容補正の見直し</p> <p>概要・算定内容 将来需要分として加算している態容補正を単位費用化し、当該補正を廃止する。</p>

8 その他のつづき

項 目	説 明
<p>【議会総務費他／投資】 投資的経費の見直し（つづき）</p>	<p>○ 中学校武道場整備費・態容補正</p> <p>1 概 要 中学校武道場整備費について、新たに態容補正を設定し、新築経費は国庫補助面積を基準に算定し、改築・大規模改修経費は毎年度平準化して算定する。</p> <p>2 算定内容</p> $\left(B \times 247,900 - B \times 101,700 \times \frac{1}{2} + C \times 104,560,000 \times \frac{1}{44} - C \times 40,680,000 \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{44} + C \times 760,000 \right) \times \frac{1}{A \times 61,275,294\text{円}} + 1$ <p style="text-align: center;">(単位費用)</p> <p>算式の符号 A：測定単位の数値(当該区の中学校及び中等教育学校の学校数) B：知事が算定した中学校武道場の新築面積 C：知事が算定した中学校武道場の設置校数</p>

8 その他のつづき

項 目	説 明																																																																											
【議会総務費他／投資】 投資的経費の見直し（つづき）	<p>○ 地価係数</p> <p>1 概 要 東京都基準値調査における住宅地平均価格に基づき、地価係数を設定する。</p> <p>2 算定内容</p> $\text{地価係数} = \frac{\text{区別住宅地平均価格}}{\text{特別区住宅地平均価格}}$ <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 名</th> <th style="text-align: center;">住宅地平均価格 (円/㎡)</th> <th style="text-align: center;">H25地価係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>千代田区</td><td style="text-align: right;">2,085,000</td><td style="text-align: right;">4.405</td></tr> <tr><td>中央区</td><td style="text-align: right;">764,500</td><td style="text-align: right;">1.615</td></tr> <tr><td>港区</td><td style="text-align: right;">1,181,300</td><td style="text-align: right;">2.496</td></tr> <tr><td>新宿区</td><td style="text-align: right;">545,800</td><td style="text-align: right;">1.153</td></tr> <tr><td>文京区</td><td style="text-align: right;">729,400</td><td style="text-align: right;">1.541</td></tr> <tr><td>台東区</td><td style="text-align: right;">552,500</td><td style="text-align: right;">1.167</td></tr> <tr><td>墨田区</td><td style="text-align: right;">282,000</td><td style="text-align: right;">0.596</td></tr> <tr><td>江東区</td><td style="text-align: right;">348,000</td><td style="text-align: right;">0.735</td></tr> <tr><td>品川区</td><td style="text-align: right;">576,400</td><td style="text-align: right;">1.218</td></tr> <tr><td>目黒区</td><td style="text-align: right;">634,200</td><td style="text-align: right;">1.340</td></tr> <tr><td>大田区</td><td style="text-align: right;">425,900</td><td style="text-align: right;">0.900</td></tr> <tr><td>世田谷区</td><td style="text-align: right;">505,800</td><td style="text-align: right;">1.069</td></tr> <tr><td>渋谷区</td><td style="text-align: right;">900,900</td><td style="text-align: right;">1.903</td></tr> <tr><td>中野区</td><td style="text-align: right;">459,500</td><td style="text-align: right;">0.971</td></tr> <tr><td>杉並区</td><td style="text-align: right;">442,200</td><td style="text-align: right;">0.934</td></tr> <tr><td>豊島区</td><td style="text-align: right;">471,300</td><td style="text-align: right;">0.996</td></tr> <tr><td>北区</td><td style="text-align: right;">394,800</td><td style="text-align: right;">0.834</td></tr> <tr><td>荒川区</td><td style="text-align: right;">447,000</td><td style="text-align: right;">0.944</td></tr> <tr><td>板橋区</td><td style="text-align: right;">348,500</td><td style="text-align: right;">0.736</td></tr> <tr><td>練馬区</td><td style="text-align: right;">327,200</td><td style="text-align: right;">0.691</td></tr> <tr><td>足立区</td><td style="text-align: right;">265,800</td><td style="text-align: right;">0.562</td></tr> <tr><td>葛飾区</td><td style="text-align: right;">290,700</td><td style="text-align: right;">0.614</td></tr> <tr><td>江戸川区</td><td style="text-align: right;">294,300</td><td style="text-align: right;">0.622</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">特別区平均</td> <td style="text-align: right;">473,300</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table>	区 名	住宅地平均価格 (円/㎡)	H25地価係数	千代田区	2,085,000	4.405	中央区	764,500	1.615	港区	1,181,300	2.496	新宿区	545,800	1.153	文京区	729,400	1.541	台東区	552,500	1.167	墨田区	282,000	0.596	江東区	348,000	0.735	品川区	576,400	1.218	目黒区	634,200	1.340	大田区	425,900	0.900	世田谷区	505,800	1.069	渋谷区	900,900	1.903	中野区	459,500	0.971	杉並区	442,200	0.934	豊島区	471,300	0.996	北区	394,800	0.834	荒川区	447,000	0.944	板橋区	348,500	0.736	練馬区	327,200	0.691	足立区	265,800	0.562	葛飾区	290,700	0.614	江戸川区	294,300	0.622	特別区平均	473,300	-
区 名	住宅地平均価格 (円/㎡)	H25地価係数																																																																										
千代田区	2,085,000	4.405																																																																										
中央区	764,500	1.615																																																																										
港区	1,181,300	2.496																																																																										
新宿区	545,800	1.153																																																																										
文京区	729,400	1.541																																																																										
台東区	552,500	1.167																																																																										
墨田区	282,000	0.596																																																																										
江東区	348,000	0.735																																																																										
品川区	576,400	1.218																																																																										
目黒区	634,200	1.340																																																																										
大田区	425,900	0.900																																																																										
世田谷区	505,800	1.069																																																																										
渋谷区	900,900	1.903																																																																										
中野区	459,500	0.971																																																																										
杉並区	442,200	0.934																																																																										
豊島区	471,300	0.996																																																																										
北区	394,800	0.834																																																																										
荒川区	447,000	0.944																																																																										
板橋区	348,500	0.736																																																																										
練馬区	327,200	0.691																																																																										
足立区	265,800	0.562																																																																										
葛飾区	290,700	0.614																																																																										
江戸川区	294,300	0.622																																																																										
特別区平均	473,300	-																																																																										

8 その他のつづき

項 目	説 明																																																	
【議会総務費他／投資】 投資的経費の見直し（つづき）	< 影響額 >																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 80%;"></th> <th style="width: 10%; text-align: center;">需 要 額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>議会総務費</td> <td>地域交流施設</td> <td style="text-align: right;">670</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">民 生 費</td> <td>心身障害者福祉施設</td> <td style="text-align: right;">1,432</td> </tr> <tr> <td>高齢者福祉施設</td> <td style="text-align: right;">△1,321</td> </tr> <tr> <td>児童福祉施設</td> <td style="text-align: right;">2,763</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">小 計</td> <td style="text-align: right;">2,874</td> </tr> <tr> <td>衛 生 費</td> <td>保健衛生施設</td> <td style="text-align: right;">1,002</td> </tr> <tr> <td>清 掃 費</td> <td>清掃事務所及び清掃事業所</td> <td style="text-align: right;">7,198</td> </tr> <tr> <td>経済労働費</td> <td>消費者及び商工振興施設</td> <td style="text-align: right;">△2,418</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">土 木 費</td> <td>建築公害</td> <td style="text-align: right;">5,985</td> </tr> <tr> <td>道路橋りょう</td> <td style="text-align: right;">2,464</td> </tr> <tr> <td>公園</td> <td style="text-align: right;">△9,933</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">小 計</td> <td style="text-align: right;">△1,484</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">教 育 費</td> <td>小学校</td> <td style="text-align: right;">12,336</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td style="text-align: right;">5,124</td> </tr> <tr> <td>校外施設</td> <td style="text-align: right;">408</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td style="text-align: right;">405</td> </tr> <tr> <td>生涯学習関連施設</td> <td style="text-align: right;">△992</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">小 計</td> <td style="text-align: right;">17,281</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">25,123</td> </tr> </tbody> </table>			需 要 額 (百万円)	議会総務費	地域交流施設	670	民 生 費	心身障害者福祉施設	1,432	高齢者福祉施設	△1,321	児童福祉施設	2,763	小 計	2,874	衛 生 費	保健衛生施設	1,002	清 掃 費	清掃事務所及び清掃事業所	7,198	経済労働費	消費者及び商工振興施設	△2,418	土 木 費	建築公害	5,985	道路橋りょう	2,464	公園	△9,933	小 計	△1,484	教 育 費	小学校	12,336	中学校	5,124	校外施設	408	幼稚園	405	生涯学習関連施設	△992	小 計	17,281	合 計		25,123
			需 要 額 (百万円)																																															
	議会総務費	地域交流施設	670																																															
	民 生 費	心身障害者福祉施設	1,432																																															
		高齢者福祉施設	△1,321																																															
		児童福祉施設	2,763																																															
		小 計	2,874																																															
	衛 生 費	保健衛生施設	1,002																																															
	清 掃 費	清掃事務所及び清掃事業所	7,198																																															
	経済労働費	消費者及び商工振興施設	△2,418																																															
	土 木 費	建築公害	5,985																																															
		道路橋りょう	2,464																																															
		公園	△9,933																																															
		小 計	△1,484																																															
	教 育 費	小学校	12,336																																															
		中学校	5,124																																															
		校外施設	408																																															
		幼稚園	405																																															
		生涯学習関連施設	△992																																															
		小 計	17,281																																															
	合 計		25,123																																															

8 その他のつづき

項 目		説 明																	
【民生費等／投資】 大規模改修工事費への臨時的起債充当 (百万円)		1 概 要 投資的経費見直し後の大規模改修経費について、平成 25 年度に限り、臨時的に起債を充当する。																	
改定後	△ 8, 5 2 5	2 算定内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>標準区経費 (千円)</th> <th>需 要 額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>民 生 費</td> <td>児童福祉施設</td> <td>△176, 616</td> <td>△4, 479</td> </tr> <tr> <td>教 育 費</td> <td>生涯学習関連施設</td> <td>△159, 390</td> <td>△4, 046</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>△336, 006</td> <td>△8, 525</td> </tr> </tbody> </table>				標準区経費 (千円)	需 要 額 (百万円)	民 生 費	児童福祉施設	△176, 616	△4, 479	教 育 費	生涯学習関連施設	△159, 390	△4, 046	合 計		△336, 006	△8, 525
				標準区経費 (千円)	需 要 額 (百万円)														
民 生 費	児童福祉施設			△176, 616	△4, 479														
教 育 費	生涯学習関連施設			△159, 390	△4, 046														
合 計		△336, 006	△8, 525																
改定前	0																		
増△減	△ 8, 5 2 5																		